

2025年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年5月13日

上場会社名 株式会社アルファ 上場取引所 東
 コード番号 3434 URL <https://www.kk-alpha.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 塚野 哲幸
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 総合企画部長 (氏名) 渡辺 勝俊 (TEL) 045-787-8401
 定時株主総会開催予定日 2025年6月26日 配当支払開始予定日 2025年6月27日
 有価証券報告書提出予定日 2025年6月24日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期の連結業績 (2024年4月1日~2025年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	73,511	△1.4	913	△62.5	609	△80.3	△301	—
2024年3月期	74,544	18.5	2,438	305.6	3,088	129.0	1,802	244.0
(注) 包括利益	2025年3月期		1,587百万円(△67.9%)		2024年3月期		4,949百万円(63.6%)	

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年3月期	△31.39	—	△0.9	0.9	1.2
2024年3月期	188.15	—	5.7	4.8	3.3
(参考) 持分法投資損益	2025年3月期	—百万円	2024年3月期	—百万円	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	67,781	36,371	52.3	3,695.98
2024年3月期	67,948	35,225	50.4	3,572.22
(参考) 自己資本	2025年3月期	35,461百万円	2024年3月期	34,230百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年3月期	5,892	△3,915	△1,903	10,138
2024年3月期	7,111	△3,260	△1,094	9,699

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年3月期	—	20.00	—	25.00	45.00	431	23.9	1.4
2025年3月期	—	20.00	—	28.00	48.00	460	—	1.3
2026年3月期(予想)	—	20.00	—	30.00	50.00		53.3	

(注) 2024年3月期第2四半期末配当金は創業100周年記念配当10円を含んでいます。

3. 2026年3月期の連結業績予想 (2025年4月1日~2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり当期純 利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
通 期	70,000	△4.8	1,500	64.1	1,400	129.7	900	—	93.80

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年3月期	10,200,000株	2024年3月期	10,200,000株
② 期末自己株式数	2025年3月期	605,323株	2024年3月期	617,555株
③ 期中平均株式数	2025年3月期	9,590,823株	2024年3月期	9,582,445株

(参考) 個別業績の概要

1. 2025年3月期の個別業績 (2024年4月1日~2025年3月31日)

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	20,944	△9.7	361	△69.1	1,279	△30.5	1,320	△4.6
2024年3月期	23,185	15.0	1,168	35.5	1,841	22.3	1,383	—
	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
	円 銭		円 銭					
2025年3月期	137.67		—					
2024年3月期	144.39		—					

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	%	円 銭	%	
2025年3月期	35,166		18,803		53.5	1,959.79		
2024年3月期	37,138		18,202		49.0	1,899.53		

(参考) 自己資本 2025年3月期 18,803百万円 2024年3月期 18,202百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料5ページ「1. 経営成績等の概況 (4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	4
(4) 今後の見通し	5
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	5
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	5
3. 連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 連結貸借対照表	6
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	8
連結損益計算書	8
連結包括利益計算書	9
(3) 連結株主資本等変動計算書	10
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	12
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	14
(継続企業の前提に関する注記)	14
(セグメント情報等)	14
(1株当たり情報)	17
(重要な後発事象)	17

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における世界経済は、米国では堅調な雇用・所得環境から個人消費の改善がみられ、欧州では地域による強弱はあるものの内需を中心に緩やかな回復がみられる等、底堅く推移しました。一方、期後半の米国での政権交代による政策動向への懸念から、先行きの不確実性が高まりました。日本では、堅調な企業収益が下支えとなり、設備投資の増加や、雇用・所得環境の改善がみられ、緩やかな回復基調で推移しました。

このような状況の中、当社グループの主要関連産業であります自動車産業におきましては、欧米は堅調であったものの、日本では物価上昇の影響もあり低調に推移しました。アジア地域におきましては市場構造の変化が加速しており、中国市場での日系車の一層の販売不振、タイではローン金利上昇の影響を受けて販売不振となる等、厳しい状況となりました。セキュリティ機器事業の関連産業であります住宅産業におきましては、新築住宅着工戸数は、前年度から引き続き人件費上昇と資材高騰の影響等により、戸建て注文住宅・分譲住宅は減少、賃貸住宅及びマンションは前年度とほぼ同水準に推移しております。

上記の結果、当社グループの経営成績は以下の通りとなりました。

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日～ 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日～ 至 2025年3月31日)	前年同期比(%)
売上高	74,544百万円	73,511百万円	1.4%減
営業利益	2,438百万円	913百万円	62.5%減
経常利益	3,088百万円	609百万円	80.3%減
親会社株主に帰属する 当期純損益	1,802百万円	△301百万円	—

セグメントの業績は以下の通りであります。

① 自動車部品事業(日本)

自動車部品事業(日本)におきましては、得意先での生産台数が国内・輸出ともに減産となった影響を受け、売上高は10,212百万円と前年同期に比べ、328百万円(△3.1%)の減収となりました。先行投資による固定費の増加等により、セグメント利益は310百万円と前年同期に比べ、251百万円(△44.8%)の減益となりました。

② 自動車部品事業(北米)

自動車部品事業(北米)におきましては、得意先での生産台数は引き続き減少したものの、為替換算の影響等から、売上高は17,778百万円と前年同期に比べ、790百万円(4.7%)の増収となりました。インフレに伴うコストの高止まりに加え、ペソ・ドル変動の販価影響、新分野の新製品立ち上げロスにより、セグメント損失は97百万円(前年同期はセグメント利益378百万円)となりました。

③ 自動車部品事業(アジア)

自動車部品事業(アジア)におきましては、中国での日系車の販売不振・減産影響を大きく受け続けていること、タイでの販売減速等により、売上高は15,501百万円と前年同期に比べ、1,677百万円(△9.8%)の減収となりました。徹底した改善活動に加え、中国では事業構造改革として拠点集約等による生産能力削減等を推進しましたが、減収影響が大きく、セグメント損失は923百万円(前年同期はセグメント損失651百万円)となりました。

④ 自動車部品事業(欧州)

自動車部品事業(欧州)におきましては、生産台数の増加に加えて、為替換算の影響等から、売上高は17,284百万円と前年同期に比べ、1,127百万円(7.0%)の増収となりました。一部拠点での大型設備更新工事に伴う一時的な生産・デリバリーロスがあったものの、合理化活動の進展が図れたことにより、セグメント利益は173百万円と前年同期に比べ、113百万円(188.3%)の増益となりました。

⑤ セキュリティ機器事業(日本)

セキュリティ機器事業(日本)におきましては、賃貸住宅市場ではDX推進のアイテムとして非対面での鍵の受渡しができるスマートロックの需要が徐々に増えております。一方で人件費上昇と資材高騰を背景とした新築住宅着工戸数減少の影響と、昨年度からの大手賃貸住宅事業会社のプロジェクトによる受注が、空室及び入居入替え時の設置に一段落が付き減少したことを受け、住宅関連製品の売上は前年同期を下回りました。

ロッカーシステム事業については、円安を背景に訪日外国人観光客数が過去最多となり、鉄道や商業施設でロッカー投資マインドが高まったことで大型案件の受注につながり、売上は前年同期を上回りました。

なお、売上高は13,688百万円と前年同期に比べ、1,488百万円(△9.8%)の減収、セグメント利益は1,616百万円と前年同期に比べ、307百万円(△16.0%)の減益となりました。

⑥ セキュリティ機器事業(海外)

セキュリティ機器事業(海外)におきましては、日本向け製品(電気錠)の生産の減少により、売上高は9,721百万円と前年同期に比べ、1,468百万円(△13.1%)の減収、セグメント利益は902百万円と前年同期に比べ、242百万円(△21.1%)の減益となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末における総資産は、67,781百万円となり、前連結会計年度末に比べ167百万円減少しました。また、有利子負債は前連結会計年度末に比べ163百万円増加し、17,751百万円となりました。

各項目別の主な要因は次のとおりであります。

(資産の部)

流動資産は、現金及び預金が446百万円増加しましたが、売掛金が1,341百万円減少したこと等により、前連結会計年度末に比べ1,103百万円減少し、38,829百万円となりました。

固定資産は、リース資産が761百万円増加したこと等により、前連結会計年度末に比べ941百万円増加し、28,943百万円となりました。

(負債の部)

流動負債は、1年内返済予定の長期借入金が461百万円減少、事業構造改善引当金が363百万円減少しましたが、短期借入金が2,580百万円増加したこと等により、前連結会計年度末に比べ948百万円増加し、24,846百万円となりました。

固定負債は、長期借入金が2,438百万円減少したこと等により、前連結会計年度末に比べ2,261百万円減少し、6,563百万円となりました。

(純資産の部)

純資産は、利益剰余金が763百万円減少しましたが、為替換算調整勘定が2,282百万円増加したことにより、前連結会計年度末に比べ1,145百万円増加し、36,371百万円となりました。この結果、自己資本比率は前連結会計年度末の50.4%から1.9ポイント改善し52.3%となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、10,138百万円(前期比4.5%増)となり、前連結会計年度末に比べ438百万円増加しました。また、当連結会計年度における「営業活動によるキャッシュ・フロー」と「投資活動によるキャッシュ・フロー」との差額であるフリー・キャッシュ・フローは1,976百万円の収入となり、前年同期の3,851百万円の収入に対して1,875百万円の減少となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは5,892百万円の収入(前期と比べて1,219百万円収入が減少)となりました。主な収入要因は、減価償却費です。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは3,915百万円の支出(前期と比べて655百万円支出が増加)となりました。主な支出要因は、有形固定資産の取得による支出です。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは1,903百万円の支出(前期と比べて808百万円支出が増加)となりました。主な支出要因は、長期借入金の返済による支出です。

(参考)キャッシュ・フロー指標のトレンドは以下のとおりであります。

	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期
自己資本比率	48.0%	50.4%	52.3%
時価ベースの自己資本比率	15.4%	23.6%	15.7%
キャッシュ・フロー対有利子負債比率	6.13年	2.47年	3.01年
インタレスト・カバレッジ・レシオ	13.87倍	23.96倍	16.24倍

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利払い

(注1)いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

(注2)株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。

(注3)キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しております。

(注4)有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を払っている全ての負債を対象としております。

(4) 今後の見通し

当社グループは、事業環境の不透明な見通しやグローバル競争が激化する中、外部環境に影響されにくい体質強化を優先課題として、基本方針である「新事業・新商品開発」「収益基盤の強化」「サステナビリティ経営の実践」を、国内拠点及び拡充した海外拠点の生産、間接業務の効率化等の諸施策を通じて、引き続き強力で推進してまいります。

次期の連結業績につきましては、為替レート1 USドル=145円、1 ユーロ=162円の想定のもとに、連結売上高700億円(当期比4.8%減)、営業利益15億円(同64.1%増)、経常利益14億円(同129.7%増)、親会社株主に帰属する当期純利益9億円(当期は純損失3億1百万円)を見込んでおります。

なお、米国関税政策が事業及び業績に与える影響については、現時点で見積もることが困難であるため、上記の業績予想には織り込んでおりません。

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、利益配分につきましては、将来の事業展開と経営体質の強化のために必要な内部留保を確保しつつ安定した配当を継続して実施していくことを基本方針としております。内部留保資金につきましては、今後予想される経営環境の変化に対応すべく、お客様のニーズに応える新技術・新製品の開発体制を強化するとともに、グローバル戦略のために有効投資し、収益向上に努めてまいりたいと考えております。

以上の方針に基づき、当期末の配当金につきましては、「1株当たり28円」の配当とさせていただきます。なお、中間配当金を含めた当期配当金は48円となる予定であります。

次期の配当金につきましては、年間50円を予定しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、企業間及び経年での比較可能性を確保するため、日本基準に基づき連結財務諸表を作成しております。

なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,801	10,247
受取手形	291	230
電子記録債権	1,144	1,316
売掛金	14,954	13,612
商品及び製品	2,694	2,584
仕掛品	1,346	1,616
原材料及び貯蔵品	7,006	6,692
その他	2,765	2,555
貸倒引当金	△71	△25
流動資産合計	39,933	38,829
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	5,085	4,852
機械装置及び運搬具(純額)	7,497	7,541
工具、器具及び備品(純額)	2,059	1,998
土地	1,814	2,106
リース資産(純額)	1,558	2,320
建設仮勘定	1,648	1,848
有形固定資産合計	19,664	20,668
無形固定資産		
ソフトウェア	173	188
リース資産	32	37
のれん	781	620
その他	2,218	2,243
無形固定資産合計	3,206	3,089
投資その他の資産		
投資有価証券	4,364	3,993
長期貸付金	2	2
繰延税金資産	521	768
その他	368	556
貸倒引当金	△124	△135
投資その他の資産合計	5,131	5,185
固定資産合計	28,002	28,943
繰延資産		
社債発行費	12	7
繰延資産合計	12	7
資産合計	67,948	67,781

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,983	8,015
短期借入金	6,667	9,247
1年内返済予定の長期借入金	3,100	2,639
1年内償還予定の社債	140	10
リース債務	456	534
未払金	1,095	1,091
未払費用	1,386	1,127
未払法人税等	911	532
賞与引当金	560	575
製品保証引当金	334	301
事業構造改善引当金	363	-
その他	898	770
流動負債合計	23,897	24,846
固定負債		
社債	1,025	1,015
長期借入金	5,300	2,861
リース債務	898	1,443
繰延税金負債	778	415
退職給付に係る負債	307	317
資産除去債務	42	-
長期未払金	194	155
その他	277	354
固定負債合計	8,825	6,563
負債合計	32,723	31,409
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,760	2,760
資本剰余金	2,962	2,968
利益剰余金	19,903	19,140
自己株式	△551	△540
株主資本合計	25,074	24,328
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,573	2,268
為替換算調整勘定	6,582	8,864
その他の包括利益累計額合計	9,156	11,133
非支配株主持分	994	909
純資産合計	35,225	36,371
負債純資産合計	67,948	67,781

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
売上高	74,544	73,511
売上原価	63,120	63,242
売上総利益	11,424	10,269
販売費及び一般管理費	8,986	9,355
営業利益	2,438	913
営業外収益		
受取利息	80	80
受取配当金	95	159
不動産賃貸料	23	26
助成金収入	59	71
為替差益	726	-
その他	97	151
営業外収益合計	1,082	488
営業外費用		
支払利息	302	359
支払手数料	10	2
為替差損	-	350
その他	118	80
営業外費用合計	432	792
経常利益	3,088	609
特別利益		
固定資産売却益	29	11
子会社清算益	-	10
特別利益合計	29	21
特別損失		
固定資産売却損	7	71
固定資産除却損	35	190
減損損失	452	808
投資有価証券評価損	57	-
災害による損失	-	21
事業構造改善引当金繰入額	363	-
その他	-	1
特別損失合計	915	1,093
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	2,202	△461
法人税、住民税及び事業税	865	474
法人税等調整額	△314	△465
法人税等合計	550	9
当期純利益又は当期純損失(△)	1,651	△470
非支配株主に帰属する当期純損失(△)	△151	△169
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)	1,802	△301

連結包括利益計算書

	(単位：百万円)	
	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
当期純利益又は当期純損失(△)	1,651	△470
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	918	△304
為替換算調整勘定	2,379	2,362
その他の包括利益合計	3,297	2,057
包括利益	4,949	1,587
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	5,048	1,676
非支配株主に係る包括利益	△98	△88

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	2,760	2,962	18,484	△551	23,654
当期変動額					
剰余金の配当			△383		△383
親会社株主に帰属する当期純利益			1,802		1,802
自己株式の処分					-
連結範囲の変動					-
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	-	1,419	-	1,419
当期末残高	2,760	2,962	19,903	△551	25,074

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	1,655	4,258	5,913	1,101	30,669
当期変動額					
剰余金の配当					△383
親会社株主に帰属する当期純利益					1,802
自己株式の処分					-
連結範囲の変動					-
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	918	2,324	3,242	△106	3,136
当期変動額合計	918	2,324	3,242	△106	4,556
当期末残高	2,573	6,582	9,156	994	35,225

当連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	2,760	2,962	19,903	△551	25,074
当期変動額					
剰余金の配当			△431		△431
親会社株主に帰属する当期純損失(△)			△301		△301
自己株式の処分		6		10	17
連結範囲の変動			△30		△30
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	6	△763	10	△746
当期末残高	2,760	2,968	19,140	△540	24,328

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	2,573	6,582	9,156	994	35,225
当期変動額					
剰余金の配当					△431
親会社株主に帰属する当期純損失(△)					△301
自己株式の処分					17
連結範囲の変動					△30
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△304	2,282	1,977	△85	1,891
当期変動額合計	△304	2,282	1,977	△85	1,145
当期末残高	2,268	8,864	11,133	909	36,371

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	2,202	△461
減価償却費	3,563	3,562
減損損失	452	808
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△9	△49
賞与引当金の増減額(△は減少)	107	15
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	50	△22
製品保証引当金の増減額(△は減少)	△5	△32
事業構造改善引当金の増減額(△は減少)	363	△363
受取利息及び受取配当金	△176	△240
支払利息	302	359
助成金収入	△59	△71
固定資産売却損益(△は益)	△21	59
固定資産除却損	35	190
子会社清算損益(△は益)	-	△10
災害による損失	-	21
売上債権の増減額(△は増加)	△78	2,070
棚卸資産の増減額(△は増加)	340	1,211
仕入債務の増減額(△は減少)	△179	△445
長期未払金の増減額(△は減少)	△35	△38
その他の流動資産の増減額(△は増加)	569	100
その他の流動負債の増減額(△は減少)	400	△379
その他	282	350
小計	8,104	6,637
利息及び配当金の受取額	176	239
利息の支払額	△296	△362
助成金の受取額	59	71
災害による損失の支払額	-	△21
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△932	△672
営業活動によるキャッシュ・フロー	7,111	5,892
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△0	△3
定期預金の払戻による収入	145	0
有形固定資産の取得による支出	△2,854	△3,682
有形固定資産の売却による収入	205	104
無形固定資産の取得による支出	△883	△186
投資有価証券の取得による支出	△27	△30
子会社の清算による収入	-	10
その他	154	△128
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,260	△3,915

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額 (△は減少)	1,398	2,313
長期借入れによる収入	1,381	151
長期借入金の返済による支出	△3,581	△3,147
社債の発行による収入	1,000	-
社債の償還による支出	△260	△140
リース債務の返済による支出	△639	△626
配当金の支払額	△383	△431
非支配株主への配当金の支払額	△10	△24
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,094	△1,903
現金及び現金同等物に係る換算差額	228	366
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	2,984	438
現金及び現金同等物の期首残高	6,714	9,699
現金及び現金同等物の期末残高	9,699	10,138

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、本社に製品・サービス別の事業部を置き、各事業部は、取り扱う製品・サービスについて国内及び海外の包括的な戦略を立案し、事業展開しております。

したがって、当社は、事業部を基礎とした製品・サービス別と地域別とを融合した、「自動車部品事業(日本)」、「自動車部品事業(北米)」、「自動車部品事業(アジア)」、「自動車部品事業(欧州)」、「セキュリティ機器事業(日本)」、「セキュリティ機器事業(海外)」の6つを報告セグメントとしております。

「自動車部品事業(日本)」は、日本においてキーセット、ドアハンドル等を製造・販売しております。「自動車部品事業(北米)」は、米国、メキシコにおいてキーセット、ドアハンドル等を製造・販売しております。「自動車部品事業(アジア)」は、タイ、中国、インドにおいてキーセット、ドアハンドル等を製造・販売しております。「自動車部品事業(欧州)」は、チェコ、スロバキア、フランスにおいてキーセット、ドアハンドル等を製造・販売しております。「セキュリティ機器事業(日本)」は、日本において玄関錠、産業機器用ロック、各種ロッカー等を製造・販売しております。「セキュリティ機器事業(海外)」は、タイ、中国において玄関錠、産業機器用ロック、各種ロッカー等を製造・販売しております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額の算定方法

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。また、セグメント間の内部売上高又は、振替高は市場実勢価格に基づいています。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額に関する情報並びに収益の分解情報
前連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント							消去又は 全社(注)1	連結 財務諸表 計上額 (注)2
	自動車 部品事業 (日本)	自動車 部品事業 (北米)	自動車 部品事業 (アジア)	自動車 部品事業 (欧州)	セキュリテ ィ機器事業 (日本)	セキュリテ ィ機器事業 (海外)	計		
売上高									
顧客との 契約から 生じる収益	8,264	16,924	15,891	15,888	15,088	2,426	74,483	—	74,483
その他の収益	—	—	—	—	60	—	60	—	60
外部顧客へ の売上高	8,264	16,924	15,891	15,888	15,149	2,426	74,544	—	74,544
セグメント 間の内部売 上高又は振 替高	2,276	64	1,288	268	27	8,763	12,688	△12,688	—
計	10,540	16,988	17,179	16,157	15,177	11,190	87,233	△12,688	74,544
セグメント 利益又は 損失(△)	562	378	△651	60	1,924	1,144	3,418	△980	2,438
セグメント 資産	8,278	13,382	19,155	9,766	9,533	5,866	65,983	1,965	67,948
その他の項目									
減価償却費	357	887	1,230	510	240	312	3,539	23	3,563
のれん 償却額	—	31	18	184	—	54	288	—	288
有形・無形 固定資産の 増加額	631	352	1,207	402	120	410	3,125	64	3,189

(注) 1. 調整額は次のとおりであります。

- (1) セグメント利益又は損失の調整額には、セグメント間取引消去33百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,014百万円が含まれております。
 - (2) セグメント資産の調整額1,965百万円は、各報告セグメントに配分していない全社資産及びセグメント間の取引消去であります。
 - (3) 減価償却費の調整額23百万円は、セグメント間の取引消去に伴うものであります。
2. セグメント利益又は損失は、連結財務諸表の営業利益と一致しております。

当連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント							消去又は 全社(注)1	連結 財務諸表 計上額 (注)2
	自動車 部品事業 (日本)	自動車 部品事業 (北米)	自動車 部品事業 (アジア)	自動車 部品事業 (欧州)	セキュリテ ィ機器事業 (日本)	セキュリテ ィ機器事業 (海外)	計		
売上高									
顧客との 契約から 生じる収益	8,144	17,764	14,493	16,901	13,598	2,560	73,462	—	73,462
その他の収益	—	—	—	—	48	—	48	—	48
外部顧客へ の売上高	8,144	17,764	14,493	16,901	13,647	2,560	73,511	—	73,511
セグメント 間の内部売 上高又は振 替高	2,068	13	1,007	383	40	7,161	10,674	△10,674	—
計	10,212	17,778	15,501	17,284	13,688	9,721	84,186	△10,674	73,511
セグメント 利益又は 損失(△)	310	△97	△923	173	1,616	902	1,982	△1,068	913
セグメント 資産	6,752	13,703	18,572	10,821	8,648	6,729	65,227	2,553	67,781
その他の項目									
減価償却費	290	855	1,150	656	202	361	3,517	45	3,562
のれん 償却額	—	—	—	198	—	—	198	—	198
有形・無形 固定資産の 増加額	233	1,161	509	986	337	507	3,734	6	3,741

(注) 1. 調整額は次のとおりであります。

- セグメント利益又は損失の調整額には、セグメント間取引消去67百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,135百万円が含まれております。
 - セグメント資産の調整額2,553百万円は、各報告セグメントに配分していない全社資産及びセグメント間の取引消去であります。
 - 減価償却費の調整額45百万円は、セグメント間の取引消去に伴うものであります。
2. セグメント利益又は損失は、連結財務諸表の営業利益と一致しております。

4. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

前連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

自動車部品事業(北米)セグメントの連結子会社であるAlpha Industry Jalisco, S.A. DE C.V., ALPHA INDUSTRY PUEBLA, S.A. DE C.V.及び自動車部品事業(アジア)セグメントの連結子会社であるALPHA ADVANCED AUTOMOTIVE PARTS CO.,LTD.において、固定資産の収益性低下により、それぞれ89百万円、115百万円、106百万円の減損損失を計上しております。

また、自動車部品事業(アジア)セグメントの連結子会社であるALPHA ADVANCED AUTOMOTIVE PARTS CO.,LTD.においては、のれんの収益性低下により、142百万円の減損損失を計上しております。

当連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

自動車部品事業(アジア)セグメントの連結子会社であるALPHA (GUANGZHOU) AUTOMOTIVE PARTS CO.,LTD.において、固定資産の収益性低下により、808百万円の減損損失を計上しております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり純資産額	3,572.22円	3,695.98円
1株当たり当期純利益又は 1株当たり当期純損失(△)	188.15円	△31.39円

- (注) 1. 当連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、1株当たり当期純損失であり、また、潜在株式が存在しないため記載しておりません。なお、前連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益又は 親会社株主に帰属する当期純損失(△)(百万円)	1,802	△301
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益又は 普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純損失(△) (百万円)	1,802	△301
期中平均株式数(千株)	9,582	9,590

(重要な後発事象)

該当事項はありません。